

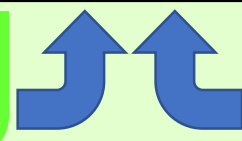
# 平成31年度 豊橋商工会議所 事業計画

## 【基本方針】

- 社会変化に打ち勝つ企業のイノベーションをバックアップ
- 実践的で具体的な成果の見える連携・共創による地域づくり

【第22期 運営理念】（平成28年11月～平成31年10月）

イノベーションによる価値創造で、輝く企業と豊かな地域の実現へ



## 【行動方針】

- 商工業者の最も身近で頼りになる成長支援機関となる
- 魅力にあふれ、持続可能な地域づくり・人づくりに貢献する
- 多様な連携の中核を担い、総合力発揮のエンジンとなる

### 【取り組みの現状】

#### ー調査事業ー

- ・景気動向調査、中小企業景況調査、LOBO（早期景気観測）調査

#### ー政策提言・要望活動ー

- ・浜松三ヶ日・豊橋道路、名浜道路、三遠南信自動車道、東三河縦貫道路等の整備促進
- ・三河港の整備促進
- ・設楽ダム建設促進
- ・愛知県・豊橋市への要望

#### 【課題認識】

- ・変革する社会や経営環境に即した事業への再構築が求められている。
- ・ビジネス環境向上につながる社会資本や産業政策を実現する提言により、地域の魅力を増進する必要性。
- ・存在意義の理解や事業の認知度向上に情報発信力強化が必要。

## I .地域や会員のニーズに基づいた要望・提言活動の展開と情報発信力の強化

《地域や会員の課題解決を果たすため、ニーズや実態を細やかに調査・分析し、次代を見据えた産業基盤の整備や中小企業の持続的成長などに資する提言・要望を展開するとともに、事業活動に見える化するプロモーション活動を推進する》

- 1) 地域経済動向や会員等のニーズの的確な把握・分析
  - ① 景況や経済動向に関する調査
  - ② 経営課題やニーズ把握に関する調査
  - ③ 部会長懇談会や部会活動等を通じた会員・役員議員、業界等の意見・要望集約
- 2) 地域や会員の課題解決に向けた政策提言・要望活動
  - ① 中小企業対策・規制緩和・税制等に関する提言・要望
  - ② 産業政策・地域開発・まちづくりに関する提言・要望
  - ③ 三河港の整備と利用促進に関する提言・要望
    - 第7次三河港港湾計画改訂に向けた三河港及び臨海部整備に関する意見集約
- 3) プロモーション活動による情報発信力の強化
  - ① 各種媒体を活用した会員事業所のPR支援
    - 記者会見やプレスリリース、当所各種広報媒体を活用した情報発信
  - ② 会報誌・HP・メールマガジンを活用した効果的な情報発信の展開

### 【主な取り組みと達成目標】

- 経営課題やニーズ把握に関する調査等の充実
 

経営環境の変化に直面する会員のニーズを的確に事業活動へ反映するため、**調査事業の充実化**を図るとともに、重要な組織基盤である**部会を通じて意見集約**に努め、要望活動を展開し、関連政策の実現を目指す。
- 広域連携による三河港の将来ビジョンの策定
 

東三河広域経済連合会として、**三河港並びに臨海部の将来像を描くビジョン**を取りまとめ、三河港振興会を中心に地元の意見を集約し、**次期三河港港湾計画改訂の検討に反映**させる。
- 当所広報媒体の利活用による情報発信力の強化
 

記者会見やプレスリリース、広報媒体等により、会員事業所の商品やサービス等の普及、販売促進支援を行うとともに、タイムリーかつ効果的なプロモーション活動を展開し、**当所事業について広く存在価値の見える化**を図り、メディア等への露出度を高め、会員や市内事業所とのコミュニケーションを創出する。

### 【取り組みの現状】

#### ー中心市街地活性化ー

- ・豊橋ひろこうじ歩行者天国
- ・とよはしキラキラ☆イルミネーション

#### ーものづくり産業振興ー

- ・東三河産業創出協議会（三遠南信商談会、ものづくり博企画検討、技科大研究室訪問事業など）

#### ー観光振興ー

- ・炎の祭典（来場者 56,000人）
- ・ええじゃないか豊橋まつり

#### 【課題認識】

- ・中心市街地を中心に商業関連の事業所減少が顕著。
- ・地域の工学系大学における研究テーマやシーズなどが地元企業に認知されていない。
- ・地域固有の観光資源を磨き上げ、国内外の来訪者増大につなげたい。

## II .地域経済の活力強化を果たす産業再生

《地域活性化を面的かつ複合的に促すため、改革や挑戦を念頭に置き、販路拡大や需要創造、交流人口拡大に繋がる取り組みを先導する》

- 1) 中心市街地活性化と商業振興
  - ① 魅力ある商品開発に繋がる商業・サービス事業者への支援
    - 会員ネットワークを活用したテストマーケティング事業
  - ② 再開発の進展を踏まえた、新たなまちづくりやエリアマネジメントへの積極的な参画
  - ③ 都市デザイン文化賞の企画運営
- 2) ものづくり産業の振興
  - ① ものづくり博2020in東三河の企画
  - ② マッチング機会創出に向けた、交流会、商談会の開催
  - ③ 豊橋技術科学大学や(株)サイエンス・クリエイトなど一体となった産学官連携の推進
    - 新たな事業創造を図る大学等の研究シーズとのマッチング
  - ④ 東三河ものづくり大賞の企画運営
- 3) 観光地域づくりの推進とブランディング
  - ① 炎の祭典のリニューアルなど手筒花火の観光商品価値の向上
  - ② ええじゃないか豊橋まつりの見直しへの積極的な参画
  - ③ 豊橋観光コンベンション協会と連携した観光振興の推進

### 【主な取り組みと達成目標】

- 会員ネットワークを活用したテストマーケティング事業
 

新商品・サービスの市場投入リスクを低減するため、試験販売などで消費者の反応を見るテストマーケティング事業を会員ネットワークを活用し、業種・業界の枠組みを越えて展開する。平成31年度は、**6件以上、次年度12件以上**の支援を目指す。
- 新たな事業創造を図る大学等の研究シーズとのマッチング
 

事業所の技術課題（ニーズ）と大学の技術テーマ（シーズ）のマッチングにより、新技術・新製品開発へと繋げ、企業価値の向上を図る。平成31年度は、**5件以上、次年度10件以上、次々年度15件以上**の支援を目指す。
- ものづくり博2020in東三河の企画
 

東三河地域のものづくりの魅力発信と次世代ものづくり人材の育成支援を目的に「ものづくり博2020in東三河」の開催に向け、企画・準備を行う。
- 地域資源を活用した観光振興
 

地域が誇る手筒花火やええじゃないかを活用し、炎の祭典やええじゃないか豊橋まつりに対して、**観光客を呼び込む新たな誘客プログラム作成、イベント企画**を行う。



## 【基本方針】

● 社会変化に打ち勝つ企業のイノベーションをバックアップ

● 実践的で具体的な成果の見える連携・共創による地域づくり

## 【取り組みの現状】

※下線の数値は第3四半期末実績

- ・巡回・窓口相談／1,153件
- ・マル経融資／26件・18,810万円
- ・専門家派遣／42件
- ・補助金申請支援／97社
- ・事業承継診断／44件
- ・創業支援／相談件数 93件・新規創業者数 5件
- ・合同企業説明会等／6回開催、企業 588社、学生数 853名
- ・人材育成セミナー・講習会／30講座開講・1,101名
- ・無料職業紹介所／求職者数 137名・求人数 714名
- ・会員数／5,370会員
- ・生命共済制度加入事業所数／1,239社
- ・定期健康診断受診事業所数／57社
- ・労働保険事務委託事業所数／316社

## 【課題認識】

- ・廃業が創業を上回り、事業所数が減少傾向にある。
- ・事業承継、事業再生、IoT導入など、経営課題が複雑化・高度化。
- ・人材不足・確保難が深刻化。
- ・会員満足と組織財政基盤強化を実現する収益事業の拡充が必要。

## 【取り組みの現状】

- ・東三河振興に向けた主要プロジェクトの推進
- ・“地域の絆”情報交換・商談会／参加190社・商談188件
- ・東三河DMO研究会WGの設置
- ・三遠南信 新連携ビジョン策定
- ・三遠南信サミットin東三河の開催
- ・ビジネスパーク開催（春・秋）／講師数265名・派遣校21校・参加生徒 3,424名

## 【課題認識】

- ・域内の行政・各種機関が、個別に類似事業を展開し、リソースやノウハウなどの総合化が図られていない。
- ・異分野連携によるアウトプットとして新たな産業創造に繋がっていない。

## Ⅲ. 中小・小規模事業者に対する個社支援と会員サービスメニューの充実化

《専門家や支援機関との実効的な連携を図り、事業承継や創業・成長・働き方改革など企業のイノベーションに伴走型で寄り添い、経営力向上を支える。また、人材確保やIT化、健康経営など会員事業所の問題解消実現を推進する》

## 1) 企業の成長ステージに応じたきめ細かな伴走型支援

- ① 第2期 経営発達支援計画の推進
- ② ビジネスサポートセンターの相談支援機能の強化
  - 創業支援・事業承継支援・販路拡大マーケティング支援・IT化支援
  - 専門家や支援機関を活用した一気通貫型支援
  - BCP、海外展開など変化する経営環境やリスク対策への対応支援
- ③ 財務診断・企業ドックによる経営実態の分析と課題把握
- ④ 新たな成長を後押しする経営計画作成や各種補助金申請の支援
- ⑤ 消費税の価格転嫁および軽減税率の円滑な導入対応支援

## 2) 人口減少社会に対応した生産性向上・業務効率化・人材確保育成支援

- ① 労働生産性向上や業務効率化を図るIT・IoT活用支援
  - IT・IoT活用を学ぶセミナーによる掘り起こしと導入実践への相談支援
- ② 多様なセミナー・講習会・検定試験等を通じた高度な人材育成・能力開発
- ③ 学生就職情報センターや無料職業紹介所、モグジョブによる人材確保・採用支援
  - 就活生の目線に立った、学生就職NAVIや就活読本、合同企業説明会などの展開
  - 地元大学生と企業との交流促進を図るモグジョブの開催
- ④ 中小企業の雇用安定を図る労働保険事務組合への加入促進

## 3) 現場の課題やニーズに立脚した会員サービスメニューの構築

- ① 交流連携の促進による部会、女性会、青年部、業界団体事業の活性化
- ② 健康診断事業や共済・保険制度の推進による経営安定及び従業員の福祉向上
- ③ 従業員の健康増進を通じて経営力向上を図る「健康経営」の普及啓発
- ④ 組織基盤の確立・会員増強、貸会議室の利用促進

## Ⅳ. 地域や分野・業種の界を越えた連携による地方創生

《多種多様な連携の中核を担い、地域が持つリソースの総合化、潜在的な強みの最大化を実現し、新産業・新ビジネス創造や魅力ある地域づくりを進め、地方創生を加速させる》

## 1) 産学官連携、農商工連携、医療・教育分野との連携による地域産業の活性化

- ① 農商工連携による産業分野の枠組みを越えた新たなビジネス創造
- ② 豊橋技術科学大学や豊橋市国際交流協会などと連携した国際人材の定着・活用の促進
- ③ ビジネスパークなど将来の地域と企業を担う人材育成の推進
- ④ 武蔵精密工業“CLUE”などと連携した新たなスタートアップ基盤の構築

## 2) 広域連携（東三河・三遠南信）による地域課題の解決

- ① 東三河県庁、東三河広域経済連合会、東三河広域連合との連携強化
- ② 近隣の商工会議所・商工会と連携した広域的な中小企業支援や人材確保の推進
- ③ “地域の絆”情報交換・商談会など多様なマッチング機会を通じた販路・取引先開拓の促進
- ④ 東三河DMOの設立に向けた研究検討
- ⑤ 三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）を通じた産業振興等の推進
  - 新ビジョン実現に向けた重点プロジェクトの推進
- ⑥ 東三河地域の価値向上を果たした取り組みを顕彰する制度新設による地域ブランド戦略の推進

## 【主な取り組みと達成目標】

## ■ きめ細かな伴走型支援による相談支援の展開

- ・経営課題の把握と相談対応／巡回・窓口相談：1,440件
- ・創業ゼミなど創業支援策の積極展開／創業相談支援件数：260件、新規創業数：26件
- ・WEB対応等を通じた販路拡大・マーケティング支援：50件
- ・補助金支援件数：100件、目標採択率：60.0%以上

## ■ 経営課題の複雑化・高度化に対応した相談・支援機能強化

- ・事業承継やIT化など重点支援分野を拡充した専門家ネットワーク構築による相談機能強化／専門家派遣件数：60件
- ・「あいち事業承継ネットワーク」との連携や事業承継計画策定を通じた、円滑な事業承継の支援／相談支援件数：20件
- ・生産性向上を実践的に解決するIT化・IoT導入支援の積極対応／相談支援件数：50社

## ■ 人材確保・採用支援の充実化

- ・合同企業説明会への就活生参加の促進／参加企業1社あたりの接触学生数：説明会1回につき10人以上
- ・無料職業紹介所による中途採用支援
- ・モグジョブを通じた地元企業の認知度向上支援

## ■ 企業価値を高める「健康経営」の普及啓発

- ・豊橋市、協会けんぽ、保険会社等と連携し、健康宣言などに取り組み企業を拡大する／健康宣言企業増加数：200社

## ■ 組織・運営基盤強化のためのサービスと収益事業の充実

- ・組織基盤強化に向けた新規200会員の加入促進
- ・加入者満足と商品力向上を図る「生命共済制度」商品改革
- ・利用者ニーズに対応した「貸会議室」サービスや設備の見直し
- ・会員懇談会、婚活、クーポン券事業による福利厚生支援

## 【主な取り組みと達成目標】

## ■ 異業種・広域連携による新産業創造、地域課題の解決

- ・産学官や業種、地域の界を越えた連携、ネットワークにより、持続的な地域振興を可能とする新たな産業創造、まちづくり、人材確保・育成の推進を図る。

## ■ 新たなスタートアップ基盤の構築によるベンチャー育成

- ・武蔵精密工業“CLUE”のほか、“Startup Weekend”など、多様な起業家支援に関する取り組みと連携するとともに、ベンチャー育成を目指したスタートアップ基盤の形成・構築を図り、新たな産業活性化を推進する。

## ■ “地域の絆”情報交換・商談会の拡充開催

- ・東三河地域を中心とした、販路拡大や取引先開拓を目的としたマッチング事業「“地域の絆”情報交換・商談会」について広域化を視点においた拡充開催を図る。